2018年度ワークライフバランスセミナーの開催について

開催概要

参加者数

- 研修（1）・・・37名（学外10名、学内技術系職員22名、学内事務系職員5名）
- 研修（2）・・・18名（学外10名、学内技術系職員8名）

ワークライフバランスセミナー
～支えあう職場環境をめざして～

日　　時 ： 平成３１年３月１５日（金）10:00－15:30
会　　場 ： 名古屋工業大学　NITech Hall ２階　ラーニングコモンズ
　　２号館１１階　ラウンジ
主　　催 ： 名古屋工業大学　技術部
共　　催 ： 名古屋工業大学　ダイバーシティ推進センター

プログラム

研修①　10:00-10:05【開講挨拶】
小畑　誠（名古屋工業大学　副学長　技術部長）

10:05-10:10【講師紹介】
谷山八千代（名古屋工業大学　技術部　計測分析課）

10:10-11:30
「抱え込まず支え合うチーム（職場）づくりのための
コミュニケーションを考える」
講師　垣内芳文（一般社団法人ワークライフバランス東海）

昼食会　12:00-13:00

研修②　13:00-13:10【写真撮影・オリエンテーション】
谷山八千代（名古屋工業大学　技術部　計測分析課）

13:10-13:30【ふせんの貼り換え】
研修①で使用したふせんをテーマ別に貼り換えます。

13:30-14:30【ディスカッション】
グループごとにディスカッションをします。ディスカッションで出た意見を
書き足していき、発表できるようまとめていきます。

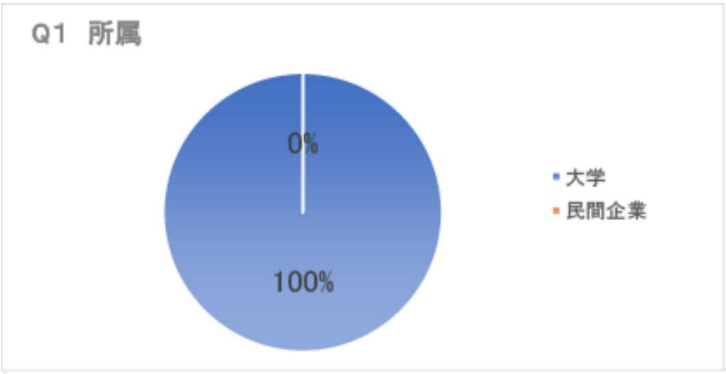
14:30-15:25【発表・交流会】
ディスカッションで使用した紙を掲示し、代表の方に発表していただきます。
発表・質疑応答後、意見交換など参加者同士で交流しましょう。

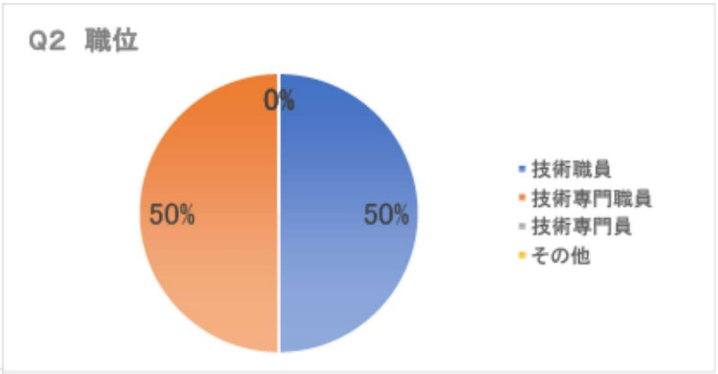
15:25【閉講挨拶】
安形保則（名古屋工業大学　技術部　次長）

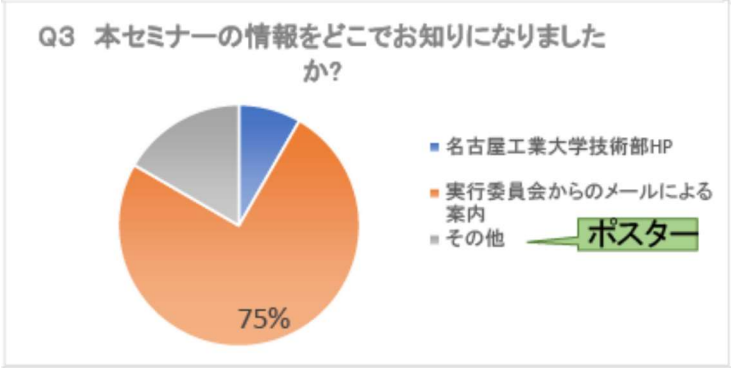
無線 LAN について

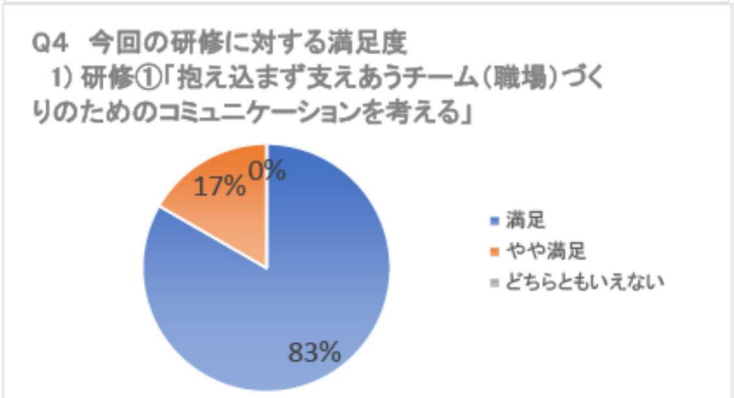
本研修会場では eduroam サービスが利用できます。
所属機関で発行された eduroam 認証アカウント（ID/PW）でご利用ください。
また、ゲスト用無線 LAN アカウントも利用できます。
詳しくはスタッフまでお尋ねください。

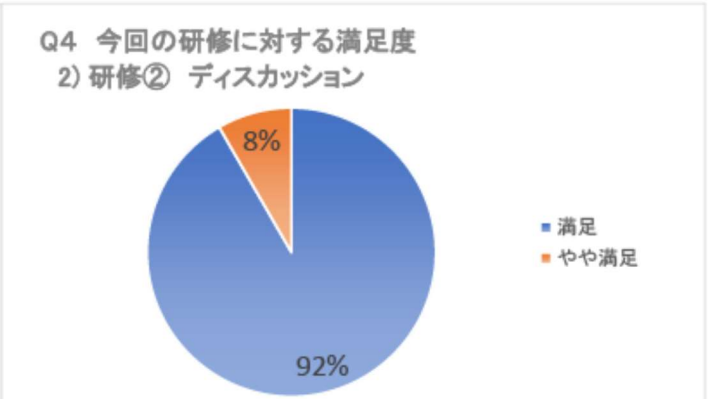
事後アンケート結果

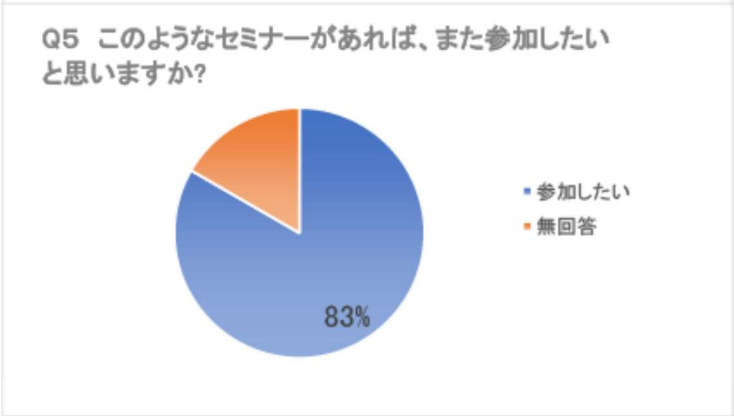


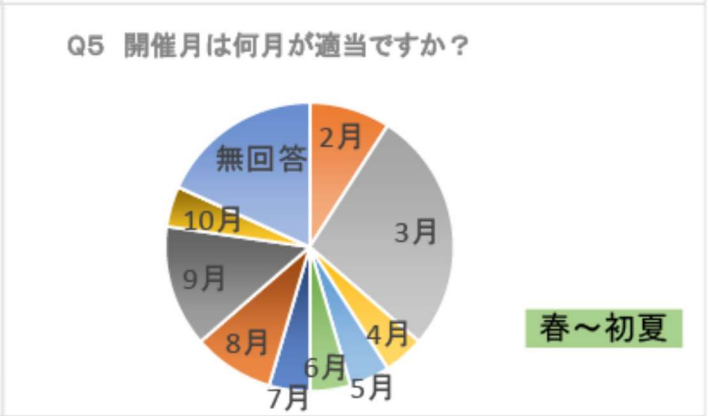












Q6　本研修を終えて、明日から役に立ちそうなことがあればお書きください

- みなさんの悩んでいることが共感できるもので良かったです。戻っても広めたいと思います。
- ”人に頼ることで相手からも頼られる”
- ”まわりを気にせずに休む”
- 人とのコミュニケーションの大切さを改めて感じました
- ランチ会、お茶会など時間をつくる

- 同僚に頼ることをいとわない
- 積極的に仲間に声をかける
- 今の問題点をとらえられた
- 今後にいかせるものがあると思う
- 支え合うためには「相互理解」が必要ということを改めて考えて、今後対話や聴くこと怠らずに耳を傾けたい
- 相手を知る努力も必要
- 「受け入れる」「受け止める」の違い
- コミュニケーションをあらためて大事にしていこう！と思いました
- コミュニケーション方法を使っていきたい、質問方法など
- 一人職場の対策として、情報共有したいです
- 「自分が頼る」と周囲の人にとっては互いに「頼りやすい」環境になると知り、実行してみようと感じた
- 他大学からの参加なので、学内に向けて報告して、周囲の方々の考えるきっかけにもなればと思う。

Q7　このようなセミナーで取り上げてほしいテーマがあればお書きください

- アンコンシャスバイアスについて
- 仕事の効率化、短縮の方法
- コミュニケーションについて
- また次回も参加したいので、開催する際は教えてください！
- 専門家のお話として事例集、コミュニケーションの具体的な事例があるといいなと思いました。

Q8　本セミナーに対して、ご意見・ご要望があればお書きください

- 研修準備お疲れ様でした。良い内容で参加できて良かったです。ありがとうございました。
- 今年も企画実施いただきありがとうございました
- 今年も着て本当に楽しかったです。来年も？でしょうか・・・大変とは思います。
- ディスカッションはとてもためになりました。
- 聴く側、話す側、どちらにも役まわりがあり得られるものが多いです。
- 普段聴くことのできないお話を聞くことができてよかった
- 来年もよろしくお願いします！！
- 楽しかったです。来年も参加したいです。
- また次回も参加したいので、開催する際は教えてください！
- 毎回、翌日からの仕事が明るくできる気づきが得られ、ありがたいです。
- ありがとうございました。
- 一日で実施していただけたので、参加しやすかったです。
- 学外へもお声がけいただきありがとうございました。